

教材・教具名

アプリ「絵カードタイマー」



教科・領域等

全般（時間の把握・切り替え）

ねらい

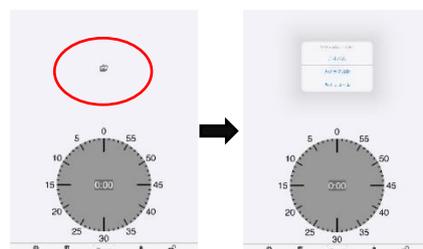
シンプルなタイマーに絵カード表示機能が付いています。主に自閉症など、時間の把握が難しい方へのタイムエイドとしての使用に適しています。

残り時間を視覚的に分かりやすく表示するだけでなく、同時にイラストや画像を表示することで、何のための時間かを視覚的に分かりやすく表示することができます。画像はカメラ機能を使ってその場で撮影することもできますので、その時にしている行動を切り上げる際にも使えます。

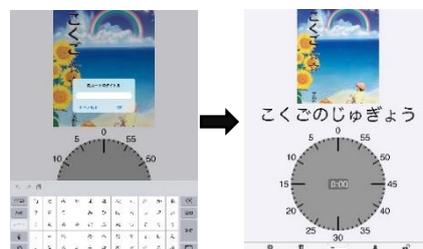
使い方

0. アプリをインストール→起動

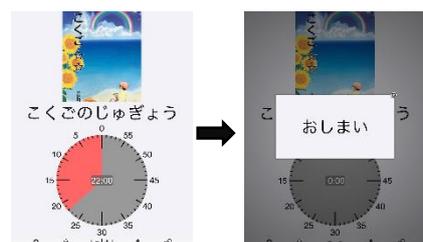
1.  部分をタッチ→表示したいイラストや写真を読み込む。



2. 画像を選択すると絵カードのタイトル入力画面になる。
入力するか未入力で「OK」を選択する。



3. 円グラフ部分にタッチしてタイマー時間を設定する。
残り時間が赤く表示され、手を離れた瞬間からカウントダウンが始まる。
時間がくるとアラーム音とともに「おしまい」の表示がでる。



*画面右上の錠前マークで画面ロックが可能です。画面に触れてしまうお子様に使用する場合に設定して下さい。その他、タイマーの色、絵カードと同時に表示する文字の位置（絵カードの上、下）、タイマー終了時に表示するメッセージなどを設定可能です。

備考

*（備考というより余談のようなこととなりますが…）この紹介文の字体は「UDデジタル教科書体」を使用しています。UDフォントとは、視認性が良く、誤読しないように考慮された書体（ユニバーサル

デザインフォント)です。この書体は教科書の書体と同じ表記がされているので、子供の「教科書とプリントの文字が違うからどちらが正しいのか分からない」という困惑や、視覚過敏からくる読字に対するストレス解消に役立つと考えられます。学力差や発達障害の有無に関わらず、より多くの子供にとって「見やすく、読みやすく、間違いにくく、伝わりやすい」プリント・ワークシートにするため、こういったフォントをうまく活用していくことも支援の一つかもしれません。